## 四日市羽津医療センター 健康管理センター

がん検診実績報告 (2014~2019)

## ご挨拶

いつも四日市羽津医療センター 健康管理センターをご利用いただきありがとうございます。 当センターは国の健診事業推進の一翼を担うべく、1978年に設立され、今日まで歴史と実績を 積み上げてきました。現在、三重県全域にわたり、年間10万人の方にご利用いただいておりま す(図1)。本年度は新型コロナ感染予防のため、予約人数をはじめ、様々な制限をお願いして おり、お不便をおかけしております。引き続き、健診者皆様の感染防止の観点から、ご理解とご 協力をお願いします。

当センターでは従来の法定健診に加え、現在死亡原因第1位であるがんの早期発見を喫緊の課題ととらえ、がん検診の充実を図ってきました(図2~図6)。当センターは四日市羽津医療センターの付属施設である利点を生かし、健診で「D」「E」判定の方のための予約制専門外来「総合健診科」を開設しており、また当センターの受診者様は紹介状がなくても選定療養費(5,500円)なしで保険診療につなげております。また可能な限り早期に診断をつけるため、必要な検査は初診時から開始しております。

今回、以前よりご要望の強かった膵がん検診を新たに開始することになりました。この機会に 当センターで現在行っているがん検診の実績をご報告させていただきますとともに、今後とも皆 様の信頼とご期待に応えられるよう、なお一層の努力を重ねる所存でございます。以前より当セ ンターをご利用の方は引き続きのご利用を、また新たにがん検診をお考えの方はぜひ当センター のご検討をお願いいたします。

四日市羽津医療センター健康管理センター センター長 北川達士

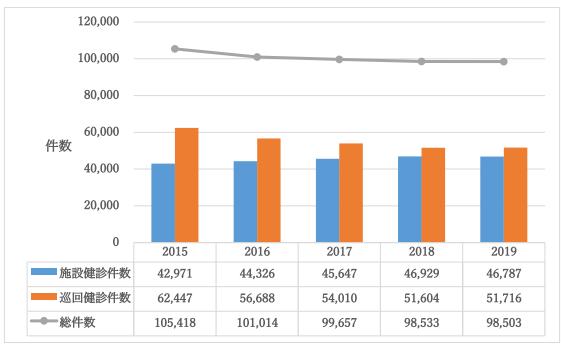


図 1-1 健診実施件数

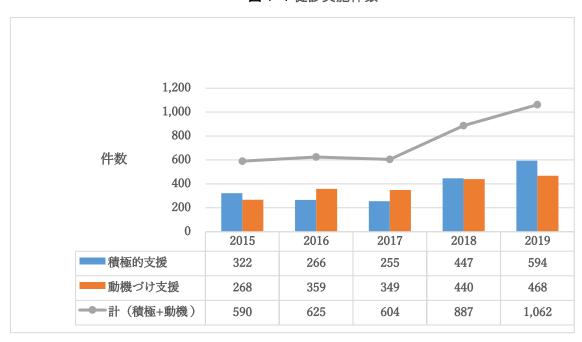


図 1-2 特定保健指導(初回面談)実施件数

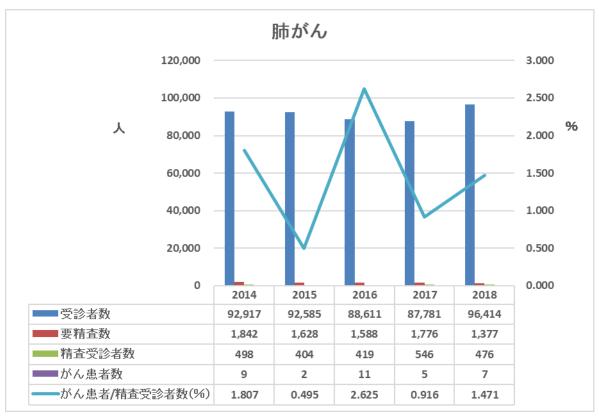


図 2-1 肺がん



図 2-2 胃がん



図 2-3 大腸がん

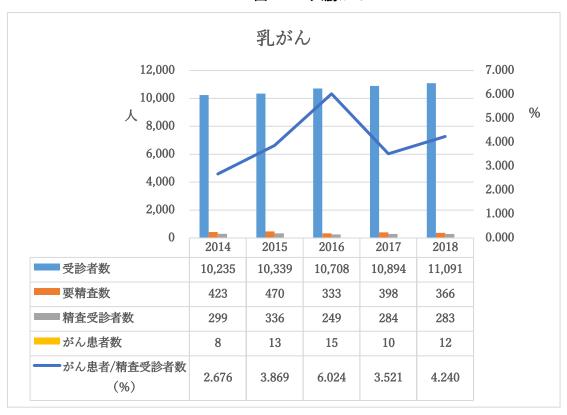


図 2-4 乳がん

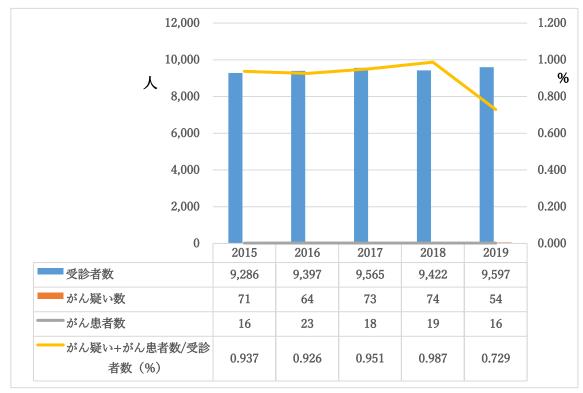


図 2-5 子宮頸がん

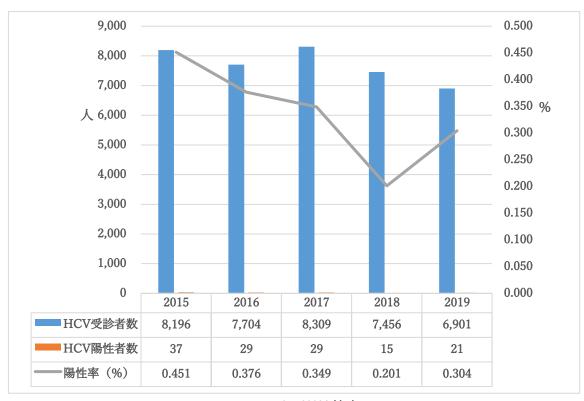


図 3 HCV 検査

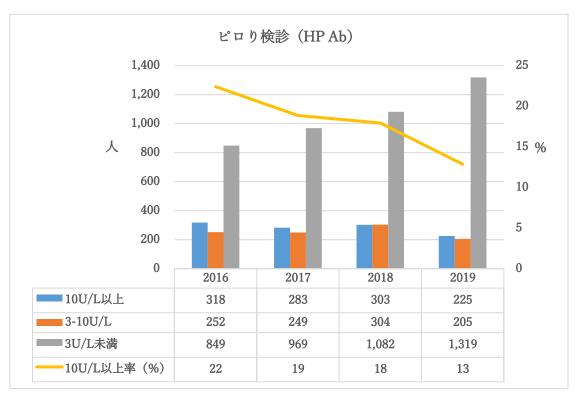


図 4-1 ヘリコバクタ・ピロリ検診

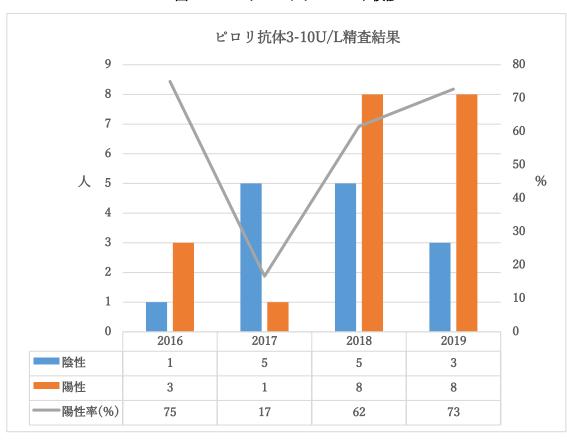


図 4-2 3~10U/mL 精査結果

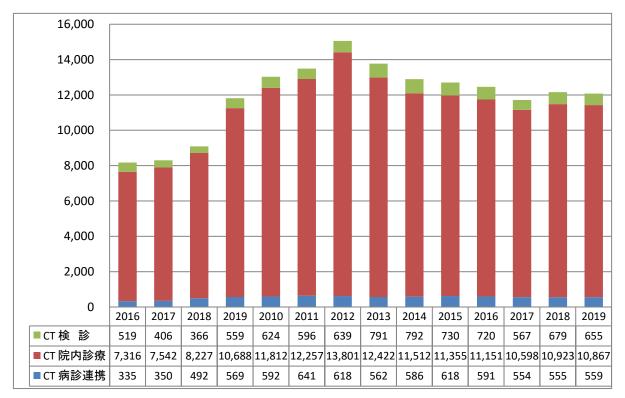


図 5-1 CT 検査

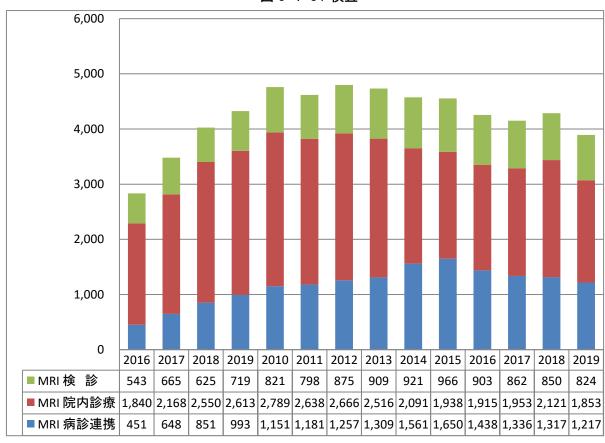


図 5-2 MRI 検査

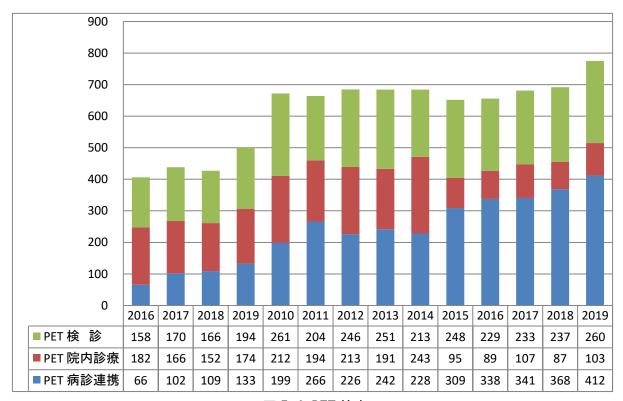


図 5-3 PET 検査

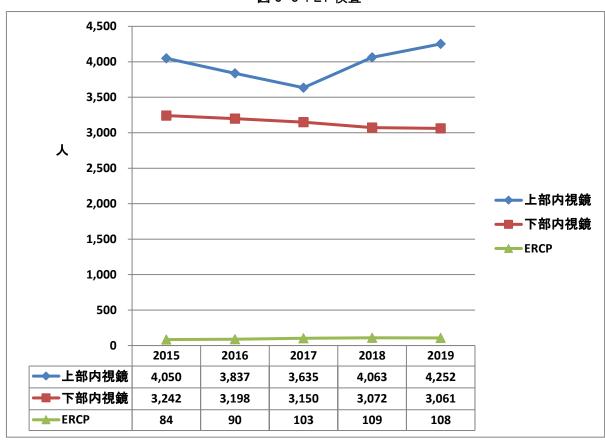


図 6 内視鏡検査

- 注1. 図2中の「精査受診者数」と「がん患者数」は当センターに健診者様からご報告をいた だいた数字です。健診者の皆様にはより正確な統計資料作成のため、二次健診の積極的 なご利用とご報告をお願いします。
- 注2. 図 2-1 「肺がん検診」は法定健診の胸部レントゲン検査と「肺がん検診」の CT 検査で 要精査となった方の人数です。感染症疑いの方も含まれています。
- 注3. 図 2-2 「胃がん検診」は胃透視 (バリウム検査) と胃カメラ検査の総数です。
- 注4. 図 2-3 「大腸がん検診」は便潜血反応で陽性となった方の人数です。
- 注5. 図 2-4 「乳がん検診」はマンモグラフィとエコー検査のどちらか、あるいは両方で要精査となった方の人数です。
- 注6. 本年度より「PSA(前立腺がん)外来」を開始しており、次年度より統計の項目に加える 予定です。
- 注7. 図3 現在、「HCV」は薬剤により治療可能な疾患となっています。感染を知らずに放置した場合、肝硬変、肝がんへ進展することが知られており、三重県も HCV 治療の推進を政策課題としています。
- 注8. 図4 「ピロリ菌抗体検査」では 10U/mL 以上を陽性、3-10U/mL の方は陰性高値とし、他の方法でピロリ菌の存在を確認する必要があります。図 4-2 は胃カメラで細胞を採取し、顕微鏡での検鏡や菌培養を行った結果です。ピロリ菌の感染を放置すると、胃がんに進行することが知られています。
- 注9. 図6 「内視鏡検査」の「ERCP」は膵がんの内視鏡検査です。